

# Die Eiche ティ・アイヘ

Japanisch-Deutsche Gesellschaft in der Präfektur Chiba

Eiche

事務局 〒274 船橋市飯山満町2-518-1 第2ワールドナースィングホーム内/TEL 0474-61-9111

## “ちば文化祭’98”に出展参加

今年7回目となる「ちば文化祭」(実行委員長・沼田武千葉県知事)は9月12日(土)～13日(日)、千葉市の幕張メッセ国際展示場に各種79団体の参加で開催、当協会も要請されインターナショナルゾーンのブースに出展初参加した。この催しは県内各地の「多彩な伝統文化と未来の出会い」や、「異文化との出会いと交流」を目指して展示・実演及び演技披露などで、新時代・新世紀に向けて県民文化の裾野を広げる開催主旨に基づき、当協会は「ドイツ情報コーナー」と「ドイツ人との対話コーナー」を開設。前者はドイツ大使館、東京ドイツ文化センター、ドイツ観光局など20の在京ドイツ機関・団体の各種資料展示・配布及びVTRによる情報提供、後者では(財)日独協会ドイツ語講習会講師 Andreas Niehouse 氏の会話レッスン、またテキスト提供者の当協会理事・千葉工大教授近藤弘先生との面談等好評だった。なお、「メッセ・フランクフルト」と「幕張メッセ」は姉妹施設提携を実施しており、主催者の沼田知事は開会式後に当協会ブースを参観され、「本県と姉妹提携する米国ウイスコンシン州を昨年訪問したが同州は独ヘッセン州(フランクフルト所在)と姉妹提携している」と話されるなど、300余の来観者から反応があり、協会に関して種々説明する役員は対応に追われた。尚、パンフレット等の資料を提供して頂いた団体・機関は右記の通りです。



- 1、在日ドイツ連邦共和国大使館
- 2、東京ドイツ文化センター (Goethe Institute Tokyo)
- 3、ドイツー日本研究所
- 4、ドイツ観光局
- 5、ドイツ農産物振興会 (CMA)
- 6、ドイツ・ワイン広報センター
- 7、在日ドイツ商工会議所
- 8、NRW JAPAN (ノルティン・ヴェストファーレン州日本事務所)
- 9、ベルリン州経済振興公社日本代表部
- 10、ライプティク・ファルツ州経済振興公社日本代表事務所
- 11、(株)メッセ・デュッセルドルフ日本
- 12、メッセ・フランクフルト (株)海外事業部
- 13、ミュンヘン国際見本市日本代表部
- 14、ハノーバー・メッセドイツ産業見本市日本代表部
- 15、フリードリッヒ・エーベルト財団東京事務所
- 16、(社団)日本カール・デュイスベルク協会
- 17、Lufthansa ドイツ航空
- 18、(財団)ドイツ語学文学振興会 独検事務所
- 19、鳴門市ドイツ館 (The Naruto German House)
- 20、世界万博(EXPO 2000 HANNOVER) 国内委員



高、講演会の要旨は以下の通りです。  
現在の日本の経済改革ペースは遅く、危機の認識不足及び経済実体の悪さから悲観論も多く将来へのシナリオが出来ていない。又海外との金利差から円資産流出は止められず、一方円高の要因の日本の貿易黒字も織り込み、米国バブル対策も米国は早めに手を打っており、目先ドルは乱高下の後再び円安に向かう。また、近い将来発足するユーロは、ドルよりも流動性に勝る個人資産運用対策としては、

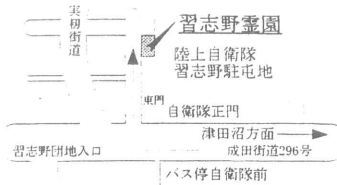
**経済講演会とビール祭り**  
恒例となった第三回ビール祭りは、十月四日(日)に「ジョン万次郎」船橋店にて行われた。三時半過ぎより加藤会長の挨拶に続いて、前ミッドランド銀行上席顧問の久保田信也氏(当協会会員)に「最近の国際経済情勢とドル/マルク/円の行方」と題して講演をして頂き、四時半よりビール祭りに移った。丁度、当日が本場ドイツの「オクトーバーフェスト」最終日という事もあり、ドイツ観光局より入手した大きなポスターも貼られ、国枝副会長の乾杯の音頭で賑やかな会となった。又、会員の政治評論家田久保忠衛氏も参加され、久保田氏と共に会員からの質問に応じて戴いた。その他、ドイツ語教室のブリエル先生、二宮御夫妻の指導の下「アイン・プロズイット」、「乾杯の歌」、ドイツ民謡を合唱した。フォートナムメイソンの紅茶、CD、ベイスターズマーク入り砂糖、ポスター等が賞品として当たる福引きも行われ、六時半に終了した。

## 催物案内

### ドイツ軍人病没者慰霊碑参拝

11月8日(日) 11:00AM~現地(下図)

—JR津田沼駅北口下車—新京成バス「北習志野駅行き」「高津団地行き」又は、「自衛隊前行き」乗車(約20分)/自衛隊前下車、徒歩7分



### 文化講演会

11月15日(日) 15:30PM~17:30PM

講師：藤田敬四郎医博

(日本医科大ワクチン研究施設講師)

テーマ：「丸山ワクチンの現況と展望」

一部制ガン剤が厚生省から認可取り消しとなる中で、丸山ワクチンの使用者が現在年間9万人に達しているという。丸山博士の後継者藤田先生に現況を話して戴きます。

会費：4,000円

会場：レストラン「サファイア」JR千葉駅横  
千葉そごう10階 TEL:043-245-8281

### 第一回全国ドイツ語スピーチコンテスト

12月12日(土) 1:00PM~ 浜離宮朝日小ホール(朝日本社新館2階)  
入場無料

### クリスマスの集い

12月14日(月) 18:30~ 東京会館(皇居前)

お問い合わせ・申し込みは、(財)日独協会へ

TEL:03-3265-3411

(財)日独協会主催 / 会費1万円(予定)

### 滞日ドイツ人学生との房総日帰りバスハイク大盛況

秋晴れに恵まれた10月10日(土)、3台のバスに分乗したDAAD留学生・研修生76名及び(財)日独協会会員と当協会会員及び、関東大学ドイツ研究会連盟の学生129名は、朝8時に丸の内を出発、アクアラインを通過して海ホテルで小休止の後東京湾を横断、日蓮上人誕生の地、安房小湊の誕生寺へ。同寺の橋本布教部長の案内で病弱の大正天皇ご幼少時に皇室の病氣平癒の祈願所となった祖師堂、7万本の写経を納めたタイムカプセル(輪堂)、そして客殿では金庫に入っている明治天皇16才当時の御肖像画も特別に拝観させて頂いた。13時過ぎ、鴨川シーワールドに移動、ホテルのレストランで「日独親善交換パーティー」。DAAD友の会会長代理 若林東京医科歯科大教授の歓迎挨拶、次いでDAAD東京事務所所長代理 Dr.Sylvie Lohken女史の謝辞、そして加藤当協会会長の乾杯の音頭で交流を深める。あとは自由にシャチ、イルカのショーを楽しみ4時半すぎに鴨川を後にした。

